

よ先駆けを！

夢の実現におけて！

学校報 望洋

東海大学付属望洋高等学校
編集：メディアセンター
2015年3月7日 第111号

卒業おめでとう

第29回 卒業証書授与式

3月7日(土)、2014年度 第29回 卒業証書授与式が挙行されます。今年度は、女子91名・男子189名、合わせて280名の卒業生が本校を巣立っていきます。そこで今号は、3学年の先生方を中心に、卒業生へのメッセージを集めました。今回寄せられたメッセージを胸にとどめ、厳粛かつ希望に満ちた式典となるよう期待しています。



(昨年度 第28回 卒業証書授与式から)

卒業おめでとう ～卒業生へのメッセージ～

卒業おめでとう

学年主任 相川 敦志

卒業おめでとう。

3年間の思いを胸に、新しい一歩を踏み出してください。高校生活の3年間、いろいろなことがありましたね。楽しかったこと、辛かったことなどさまざまな出来事は、すべて君たちの成長につながっています。またこの3年間、学年主任という立場で皆さんと一緒に過ごせたことは、この主任という立場を与えてくれた学校や、皆さんに感謝をしたいと思います。ありがとうございました。今後は、新たな目標をもって歩いて行ってください。君たちが社会で活躍する日を楽しみにしています。

2年間でした

学年副主任 海老谷 直一

2年生からこの学年に所属しました。1年生の時は、授業を1クラスも持っていなかったもので、生徒のことは、ほとんど知らない状態でした。しかし、2年生が始まりすぐに、1年生の時から担任を持っていたような気にさせてくれるクラス・学年でした。後発団はグラスボートが出航できずに残念でしたが、そんな沖縄研修旅行も楽しかったですね。建学祭では、プラネタリウムを作ったり、ジェットコースターを作ったり、楽しかったですね。学年集会でも、みなさんは話をよく聞いてくれました。いい思い出をたくさんもらうことができました。ありがとう。卒業おめでとう！

絆を深めていこう

磯 真吾

3年生の皆さん、高校生活も残りわずかとなりましたね。多くの人が「あっという間の3年間」と感じていることでしょうか。この3年間で心に刻まれた思い出はできましたか？ どんなことでもよいと思います。思い出を持って卒業して下さい。また、これからも繋がっていける仲間を残して下さい。これからの1年1年は加速度を増して過ぎていきます。沢山の壁にも巡り会うことでしょうか。そんな時、支えになるのが共に過ごした仲間です。人の繋がりは本当にこれからの財産となるはずですよ。今の仲間を大切に、これからも望洋生としての絆を深めていきましょう。同じ同窓生としてこれからの活躍を期待しています。

ありがとう出会い

今井 雅也

3年生のみんな。月並みだけど卒業おめでとう！ この3年間はみんなにとってどうだったでしょうか…。時には達成感の中で喜び、そして時には沢山の失敗と挫折の中で、悲しみを感じたこともあったでしょう。そんな色々な悩みや喜びに関わられたことを嬉しく思っています。人として成長していく中で、大きな欲望には時として大きなアキラメが必要な時もあります。これからもみんなは色々なモノを手に入れ、色々なモノを失って人生を歩いて行くことでしょうか。いつの日にかまた望洋高校に来るときには、笑顔で新しい出会いを聞かせて下さい。それまでのチョットのさようなら、そして君達との出会いにありがとう！

成長した君たちへ

大竹 吾郎

本年度卒業生の君たちは、僕が10年ぶりに担任として送り出すことになる生徒です。この10年で社会は大きく変化し、僕たちは悲惨な震災にも直面してきました。そんな中でも君たちは、やはり過去の望洋高校の生徒たちと変わることなく、素晴らしく成長して卒業の日を迎えている。これは素晴らしいことだと思います。以前の学年集会でもお話をしましたが、新入学の時の君たちの姿を振り返ってみると、まだ中学生の面影が残る幼い子ども達でした。それが今は立派な青年となって巣立っていく。君たちを見守ってきたものとしてこんな嬉しいことはないのです。君たちの未来に、幸多からんことを心から願っています。

可能性を信じて…

加藤 崇

卒業おめでとうございます。君たちの旅立ちに立ち会えたことを嬉しく思っています。君たちの可能性は大きく広がっています。これからの長い人生の中では、時に自分の無力さを感じる時があるかもしれません。心がしぼんでいるとき、自分の可能性を一番小さく見積もってしまうのは自分だったりもします。でも、自分の可能性を信じてください。いつの間にか作ってしまった自分の殻を打ち破って、大きく可能性を開花させて、素敵な人生を歩んでください。皆さんが素敵な笑顔でいられる、明るい未来を願っています。

卒業おめでとう

加藤 尚大

3年生のみなさん卒業おめでとうございます。私が教員として望洋高校に帰ってきて、初めて授業を持たせてもらったのが君たちの学年です。高校生活では数学よりも大事なことのほうが遥かに多いと思ったので、数学以外の話をたくさんした気がします。君たちが望洋高校で学んできたことで、無駄なことは一つも無かったはず。私も君たちからたくさんを学ばせてもらいました。今後もたくさんを学び、誰かの役に立つ人間になってください。私もそのような人間を目指していきます。そして、君たちが社会人になったら色々な話ができるように、私もさらに成長していきます。今まで本当にありがとう！

一流になれ！

古宮 香織

卒業おめでとうございます。初めての卒業生。本当に君たちからいろいろなことを学びました。ありがとう。感謝感謝です。これから社会に出ていく君たちに感謝の気持ちを込めて贈る言葉、「自分の信じた道で一流になれ」ということ。私は英語が好きで、英語が使いたくて、英語が仕事になりました。その英語を通してたくさんの人と出会うことができ、たくさんを経験を積み重ねることができました。本気ですれば何でも面白いです。本気でしていると、誰かが助けてくれます。それぞれの道で、魂に火を付けるもの、愛するものを見つけ、更に魅力的な男性、女性になってほしいです。君たちならできる、できる、絶対できる！

卒業生のみなさんへ

南雲 隆子

卒業おめでとう。3年間、共に「進級」してきたみなさんの学校生活を見守り、卒業を見届けることができることを嬉しく思っています。1年6組での望洋研修も、2年3組での研修旅行も、3年2組での体育祭・建学祭も、私には、心に残るものとなりました。学業、学校行事、部活動、生徒会活動、委員会活動などにおいて、小さな努力を積み重ねてきたこれまでのみなさんの頑張りが、これからのみなさんを支えてくれるはず。3年間の学校生活にお力添えくださった、数多くの方々への感謝の気持ちを心に留めながら、活躍の場を広げてください。応援しています。

自分が自分らしく生きることの意義

和光 誠司

3年生と過ごせる日も今日限り。振り返ってみれば、もう3年が経ったのですね。すべてが順調ではなかったかもしれないのに、思い出すことのすべてのことに懐かしさを感じます。僕が「これから卒業していくみなさん」に贈りたい言葉は…世の中に出てみると、学生時代以上に思い通りにならないことって多いと思います。そんなときに、なんで自分は恵まれないのだろう…とか、なんで自分だけが不幸なのだろうって思うこともあると思います。要領が悪くても、不器用でも、その時に幸せを感じなくても、**自分が自分らしく生き続けていれば**、ずっとあとになって、それでも幸せだった…って思えたら、それで合格点ですよ。



オリンピック教育を展開



2月4日(水)、本校松前記念講堂にて「2015年度 オリンピック・パラリンピック教育」を実施しました。これは、平和の祭典であるオリンピック・パラリンピックを通じて平和の実現に向けて勤しむ人材を育成すると共に、人間としてあるべき考え方や現代社会のあるべき方向性を見出すことを目的として実施したものです。当日は東海大学常務理事・高等教育部長・体育学部教授の橋本敏明氏を迎え、オリンピズムの理念をはじめ、スポーツと現代社会との関わりに至るまで、幅の広い講話を拝聴しました。

卒業生からのメッセージ（大学生編）を実施

2月9日(月)、1年生を対象にした「卒業生からのメッセージ（大学生編）」を実施しました。この取り組みは、1月26日(月)の「社会人編」に引き続き、現在 東海大学で活躍している卒業生を招き、高校時代の様子や進路決定までの道のり、また現在の学生生活などを話してもらうことで、生徒各自が自己の将来像を描くキャリア教育の一環として行うものです。今回は経済学部4年生、情報通信学部4年生、文学部3年生の3人の卒業生の講演を聞きました。生徒たちは、自分たちと年齢の近い先輩たちからのメッセージを、真剣に受け止めていました。



SSH・SPP 成果発表会に生徒4名が参加



2月14日(土)、東海大学代々木キャンパスで「2014年度 SSH・SPP 成果発表会」が開催され、本校からは石井陽・古茶智幸・山崎秀明・齋藤亮、4名の生徒が参加しました。この会は、東海大学の付属校・連携校・提携校の中で、SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）乃至 SPP（サイエンス・パートナーシップ・プログラム）に採択された学校の生徒が集まり、1年間の活動の成果を報告し、またポスターセッションなどを行って科学の面白さを伝え合う学園行事です。本校生徒も積極的に取り組み、他校の生徒との交流を楽しみました。

マラソン大会を開催

2月13日(金)、千葉県総合スポーツセンターを会場に、第29回 マラソン大会を開催しました。当日は、第2陸上競技場からスタートし、男子は7km、女子は5.5kmを走り、再び第2陸上競技場に戻るといったコースで健脚を競いました。天候にも恵まれた大会は、怪我人や病人を出さずに無事終了。沿道には、子どもの走る様子を見ようと駆けつけた、保護者の姿も見受けられました。以下に入賞者全員の氏名と記録を掲げ、栄誉を讃えます。



入賞者 順位

男 子				女 子			
順 位	学年・組	氏 名	時 間	順 位	学年・組	氏 名	時 間
第1位	2-2	宮岡遼太	21' 42"	第1位	2-4	松本奈津	20' 36"
第2位	1-8	齋藤光希	21' 51"	第2位	2-4	高橋奏乃	21' 46"
第3位	2-2	西宮莉来	22' 21"	第3位	2-3	菊池裕花	21' 47"
第4位	2-4	井上冬也	22' 41"	第4位	2-5	根本紗季	22' 25"
第5位	2-3	石渡雅大	22' 46"	第5位	1-6	近藤咲良	22' 28"
第6位	1-5	広瀬行輝	22' 56"	第6位	1-8	津田詩織	22' 45"
第7位	1-2	田中蓮哉	23' 08"	第7位	1-4	浅野千鶴	22' 56"
第8位	2-3	加藤颯人	23' 09"	第8位	1-7	金井奈織美	23' 00"
第9位	2-1	中村浩之	23' 21"	第9位	1-5	土屋夏海	23' 03"
第10位	1-7	勝地将也	23' 26"	第10位	2-4	須永真子	23' 18"
第11位	2-5	松本一気	23' 41"				

第11位	2-3	白水貴大	23' 41"
第13位	2-5	平良悠馬	23' 44"
第14位	2-7	田中 亮	23' 54"
第15位	2-1	春原澁樹	23' 57"
第16位	2-2	柴崎大晴	24' 03"
第16位	1-8	島 孝明	24' 03"
第18位	2-1	牧之瀬拓海	24' 05"
第19位	2-7	坂口幸太郎	24' 10"
第20位	2-3	板垣淳也	24' 14"



市原市 市議会スポーツ・学芸文化表彰を受賞



2月17日(火)、市原市 市議会スポーツ・学芸文化表彰の授賞式があり、本校の野球部・陸上競技部、そして射撃部の釘村雄介選手が表彰されました。この賞は、市原市議会がスポーツ・学芸・文化に優れた市内の団体・個人を毎年表彰するものです。

望洋リレーエッセイ(63) 福島浩司 先生

このコーナーでは、企画運営委員の先生方のエッセイを紹介します。3回目は進路指導主任の福島浩司先生です。



私の大好きな言葉に『克己』という言葉があります。

本校の剣道部の生徒のポロシャツの背中にも入っていますが、私が高校時代の剣道の恩師から教えてもらった言葉です。意味は、辞書を引くと「己に克(か)つ、すなわち、邪念や欲望などを自分自身で抑え、それにうちかつこと」とあります。

部活動で目標を掲げ、日々の練習に精一杯取り組んでいる人も多いと思います。では、目標を達成するためには何が必要でしょうか？練習により獲得できる技術や知識は当然のことですが、精神力も大切なものの一つです。精神力を高めるのに必要なのが克己です。練習で精一杯頑張った家に帰った時に、練習で疲れているから勉強できないとか家の手伝いはしないとかが言っていないか？「疲れて眠いけど毎日1時間は勉強しよう」「きついけど家の手伝いをしよう」という気持ちになった時に精神力は鍛えられます。どんなことにも妥協せずに精一杯頑張ることで、それぞれの目標を達成して下さい。応援しています。

部活動報告 大会等の結果

- サッカー部：千葉県高校サッカー新人大会、Cブロック 優勝、県ベスト8。
- 男子バレーボール部：千葉県高等学校新人バレーボール大会、県ベスト16。
- 剣道部：千葉県高等学校新人剣道大会、男子団体3位。
- 吹奏楽部：千葉県吹奏楽個人コンクール安房・上総地区予選、桑原和奏・フルート部門 金賞。館敦・チューバ部門 金賞。前田愛・ファゴット部門 銀賞。高島佳奈・トランペット部門 銀賞。桑原和奏、千葉県吹奏楽個人コンクールへ出場。

連絡板

緊急連絡は望洋通信システムをご利用ください

<今後の主な行事>

3月			
3月7日(土)	第29回 卒業証書授与式	3月14日(土)	東海大学オープンキャンパス (1年生)
3月9日(月)	研修旅行 事前指導 (2年生)	3月16日(月) ～17日(火)	特別授業 (1・2年生)
3月10日(火) ～14日(土)	研修旅行 (2年生) [先発3/10～ 後発3/11～] 特別授業 (1年生)	3月18日(水)	生徒自宅学習
		3月19日(木)	修了式・副教材販売